

様

単純CT検査のご案内（患者様用）

検査日時 年 月 日（曜日） 時 分

お約束の日・時間の15分前に当院1階総合受付にご来院ください。職員がご案内します。
来院時には、かかりつけ医からの紹介状（診療情報提供書）と保険証を忘れずにご持参ください。
また、CT検査における被ばくの説明・同意書も主治医の説明後、同意の上記載しご持参ください。その他、書類がありましたら、ご持参ください。
後日、紹介元の医療機関あてに検査結果を通知しますので、そちらで検査結果の説明をお聞きください。

1、CT検査とは

エックス線を使った精密検査のひとつで、目的部位にエックス線を当てて、輪切り状態の断層写真を撮る検査です。検査時間は、10分から15分程度です。

2、腹部のCT検査を受けられる方の注意事項

- 午前中に腹部CT検査を受けられる方は、当日、水とお茶以外は口に入れないでください。
- 午後の腹部CT検査を受けられる方は、朝9時までに朝食を通常の半分位にしてください。その後、水とお茶は飲んでもかまいません。
- 服用中のお薬は医師の指示がない限り普通どおり服用してください。
- 糖尿病の方は検査の食事制限のため血糖値に影響があります。主治医とご相談ください。

3、妊娠中もしくは妊娠の疑いのある方は、検査をする前にお知らせください

4、CT検査後の注意事項

- 小さいお子様で睡眠・鎮静薬を使われた方は、転倒などの事故に気をつけてください。

5、その他

- お聞きになりたいことがありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。
- 予約の変更や取り消される場合は、お早めにご連絡ください。

連絡先：広島市立舟入市民病院医療連携室 082-232-6123 受付時間月～金 8:30～17:00

CT 検査における被ばくの説明・同意書

患者氏名	様
性別	男 ・ 女
生年月日	T・S・H・R 年 月 日

検査部位	
依頼医師	

CT検査の正当性について

CTは「X線」という放射線を使って体の断面を撮影する検査です。体内の様子が詳しくわかるため、様々な病気の診断や治療に役立ちます。

その反面、放射線を用いるため「被ばく」という欠点があります。医療に用いられる放射線の線量に上限はありませんが、当院では下記に示すように、CTの被ばく線量を診断に値する必要最低限に抑えるよう努めています。

今回のCT検査は、被ばくという欠点を上回る有益な情報（診断や治療方針の決定）が得られると判断しました。

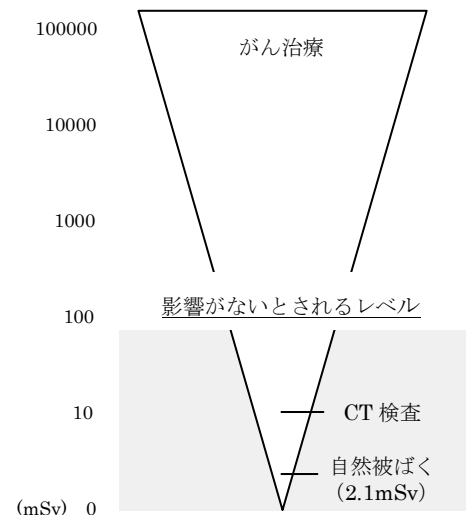
CT検査の最適化について

当院のCT検査では、医療被ばく研究情報ネットワーク（J-RIME）が提案する診断参考レベル（DRLs2020）の値より低い線量となっており、常に被ばく線量低減に心がけています。

当院CT検査の標準的な被ばく線量（成人）

	診断参考レベル（DRLs2020） CTDIvol (mGy)	当院の線量 CTDIvol (mGy)	実効線量 (mSv)
頭部	77	40	2～4
胸部	13	4	5～6
胸部～骨盤	16	7	5～10
肝臓～骨盤	18	8.5	8～10
肝臓ダイナミック	17	7	8～10

標準体重50～60kg



CT検査には「単純CT」「造影CT」「単純造影CT」「ダイナミックCT」など、様々な検査方法があります。1回の検査における撮影回数が増えるほど、撮影範囲が長くなるほど、被ばくが増えます。あなたのCT検査ではこれらを考慮して、診断に値する最適な撮影方法、撮影範囲を選択しています。

同意書

私はCT検査の必要性と、被ばくについて説明を受け理解をしましたので、CT検査に

- 同意します
- 同意しません

年 月 日

患者氏名

家族等氏名（続柄）

※ 検査の実施前であれば、同意の取り消しが可能です。